




八期オンライン日記第83号 (3月号)



2024年3月1日～3月31日

3月1日6人で近場の離島（長島と獅子島）付近の海上を観光船で遊覧しました。




ブランド魚（鰯王）と赤土ジャガイモそして新しい恐竜の化石が発見  されているロマンあふれる獅子島などを巡りました。

島のPRのため2食に土産たっぷり付いて14,000円の半額を長島町が負担してひとり7,000円のお得なツアーでした。

(夏) 辰年初めの『小さな旅』をお裾分けしましょう。

LINEの都合で5分2部に分けてあります。



わあー、愉しそう(!) 私も、行きたかったわ。 

沢山の、ごちそう、美味しそうですね。




和枝



阿部さん お昼はぶりとあら煮定食 夕方はすき焼き定食 楽しかったです^o^

長島特産、赤土のじゃがいも20キロ? ゲットしてきました 八期の男性びっくりしていました?

隈元さん女の子は買い物好きだなー 

(three hearts)ビックリしていました

(びっくり)20キロのじゃがいも、もつてくださると優しいですよ

(ながのさんよりかるいから大丈夫) と

https://youtu.be/7hcOyMswp_8?si=n2xQhNzx_00q_Nc

上山



お楽しみ盛り沢山の素適なちょい旅、

皆さん楽しまれましたね。

和枝さんはじゃがいも20キロもゲットなさいましたの、

長島の赤土じゃがいもブランド品なんですか?

故郷には素晴らしいところがたくさんありますね!

私も訪ねてみたいです。

大石さんの動画で楽しませてもらっています。

ありがとうございます。

西山



天気せいろうにして波静。20キロのじゃがいも芽が出る前に片付けられるでしょうか低カロリーですからもりもり召し上がって下さい。じゃがじゃが。



https://youtu.be/7hcOyMswp_8?si=n2xQhNzx_00q_Nc  ユーチューブ動画

上の横文字をタップしてください。動画を観れます。

善之助



久しぶりにバスで一日旅行を楽しんできました。

仲間達と自然に触れ会い晴天に恵まれ美味しいもの食べて、沢山お土産を持って帰ってきました。

おかげさまで身も心も元気になり又次の旅を目指してリハビリをしながら頑張っていく

と思っています

旅の仲間の皆さん ありがとう

西山

善ちゃん良き仲間と美女との旅、本当に良かったですね。

天候にも恵まれたようですね。

隈元

私の隣の席は、今年の東京の旅から引き続きあの人です。 もうお分かりでしょう？

森

東京では東京マラソン、鹿児島では鹿児島マラソンが開催中です。



西山

応援も頑張ってください(ガンバレ)

隈元

朝は、室内で8度5分しかないという冷え込みでしたが、丁度いい天候になりましたね。

ランナーの皆さんも走りやすいコンディションで完走者が多くなりそうですね。

森

優勝は外人さんでした!

永野

来年は八期の方、頑張っ(て?) 森さん是非是非、鹿児島から頑張ってください 応援団長でがんばるよ



下池

ないごて外人な？ 昔鹿児島なら、そんご無礼さあなた、今夜闇討ちじゃ。

森

長か名前じゃったで覚え切らんかった

優勝はデジェン・テスファレム・ウェルドウ（南薩東京社）2：14：52秒じゃった



森

優勝選手は東アフリカ エリトリア出身だそうです

永野

森さんあんまり、本当のこと言うと、下池さんが闇討ちに行くよ

3月3日 八期 LINE②ご冥福をお祈りします

濱崎



訃報、南日本新聞おくやみ欄に4組の、牧山龍二さんの名前がありました。ご冥福お祈りします。

森

牧山君は坂元郷太、橋口健ちゃん達とテニス仲間でしたが同窓会には一回も出てこられなかったですね。ご冥福を祈ります。

下池



牧っ山きゃまどんつは誰いさあごあしけな(?) 名前も面も何んじい知いはんじゃした。

とあれ、同期のご冥福を。

英語で言えば、心から good luck ちゅうとけ？ 心からは玉竜英語で from my heart な？ 安楽英語ちゅうか。

橋口健は健在な？ 老齡現象で白なっただ、見ろごたないなあ。

今日は目出度いお雛祭り。あたいがゴゼンケもこげんあしたど。今はチングワラッ。



川口芳子



3月1日、所沢ミュージック大ホール秋草学園高校、卒業式でした。40年近く、礼法きもの、総合的授業に勤しんでましたが、**私自身も、リタイアです。**キモノ装いコンテスト等、授業の外、関東大会、全国大会、学生出場、NHK出場、指導勤しみ、少し寂しく、ホッと一息の気持ちです(´~;)。此れからは、更に前を向きたいと、存じます。実家は鹿児島鴨池町です。元気に里帰り、旅行等、楽しみたいと、思います。変わらない8期生の友情、(´-´)宜しくお願いいたします。川口芳子より(^_^)v。

西山

おめでとうございます。よろしかったですね。これからもお元気で。

大石鴨池に帰って来た時はご一報ください。一緒に緑地公園をウォーキングしましょう。夜は騎射場の居酒屋🍷に行きましょう(酒)(酒)

川口騎射場の、居酒屋🍷🏮、楽しみです。どうぞよろしく😊👍🎵。

西山さん、関東での、8期会、集まり在りましたら、ご連絡下さいませ。(連絡)。

安倍



長い間、良く元気で、頑張りましたね。これからは、行きたいところに行き、食べたいものを食べ、見たいものを見て、お互いに、余生を、楽しみましょ！私は、先日、グレーヘヤに、一度は、やってみたいと、おもっていた、ソバージュに、挑戦しました❤️😊
遊びに、いらっしやいませ。

西山

今1度の青春かな、お芋かけも春を迎えて、山は花盛り(花)お芋ではなく、老いも若きも

3月3日の続きです。大石 3日 鹿児島マラソン

昨日、中村隆重さんインタビューの為中国人民大学教授を自宅へ案内(自宅)

動画リンク

<https://youtu.be/vwIjqD5u8pA>

上をクリックして動画を見ることが出来ます。



大石

今朝のかごしま『街道見聞記』は『庄内の乱』と伊集院忠真にまつわる話し。歴史が変わった関ヶ原の戦いのあった1600年の前年から9ヶ月、島津と庄内(都城)の間で繰り広げられた戦い。島津による伊集院氏族滅亡... 森、隈元くん等と訪ねた、これらの史跡巡りを思い出す。ケイジ

隈元

寛兼は、島津忠恒側として忠真を攻めています、それ以前は、どうだったのか知りません。



庄内の乱(伊集院忠恒)について♥

伊集院幸侃は島津総本家の支配下で都城をたまたわつていたが、豊臣秀吉との島津家との関係で、秀吉にあまりに近づき、秀吉から優遇された事に！義弘の嫡子の忠恒から殺生された事で、息子の忠真が島津家に逃んだ戦いであり、それが、庄内の乱と呼ばれています。

豊臣秀吉が天下人となつた事で、島津家は不満やる方もない事態になっていたといえます。

時は関ヶ原合戦後の事案であり、徳川家康としては、内通していた義弘の息子の忠恒の仕業から発生した戦いであり、まして！豊臣側から重宝されていた伊集院家との戦であり！家康は、島津家の立場に立って解決案を押し付けたこ訳けで、当然、忠真としては憤懣ヤリカタもない事態になっていたと、言えます。

そこで、忠真までも、殺害されたのでしょうか。

その経緯を都城の歴史史家の方が書いた、庄内の乱という本、都城の立場に立っての本、をある彼の地の郷土愛好家から頂き、読了しました。おかれた立場がちがえば！こんなに通説と異なるのかと、思った事でした。

書店でも販売されていゆようですが、その本は今自宅にあり、出版社などを紹介できません。

興味の方がおられましたら、あとでご紹介します。

西山



伊集院忠真の居館跡と伝わる旧地頭仮屋跡 ー南九州市市部

谷山筋⑤ 南九州市

かごしま 街道見聞記

桐野 作人

[90]

伊集院忠真の頼娃転封

前回、猫城を紹介したとき、伊集院忠真(？)1602年)が同城を修築したと書いた。忠真といえ、日向庄内(都城)の領主であり、父で老中筆頭の伊集院幸侃が島津忠恒に伏見屋敷で上意討ちされたのが発端となり、いわゆる庄内の乱を起した人物である。この乱は慶長4(1599)年6月から翌5(1600)年3月まで9カ月の長期戦となつた。忠真は「庄内十二外城」と呼ばれる城塞群に立てこもつて島津の大軍に抗戦した。結局、島津義久、同忠恒は自力で忠真を屈服させられず、豊臣政権の執政・徳川家康の調停を受け容れて、不本意ながらも忠真と和睦する形で乱は終息したのである。それから半年後に関ヶ原合戦が起きたが、国力を消耗した島津氏は上方の義弘に援軍を送れなかつたことも知られている。両陣営和睦後の戦後処理として、忠真は家康から2万石の知行を約束されたという(旧記雑録後編二「1607号」)。しかし、和睦成立直後の慶長5(1600)年3月18日、義弘が息子の忠恒に宛てた書状では、義久は忠真に「壹万石にて頼娃へ落着させられ候由」と、頼娃1万石を与えた(右同書1071号)。頼娃の地は島津宗家の直轄領だったので、

それを宛行つたことになる。これにより忠真の庄内から頼娃への転封が決まったのである。忠真の頼娃での居館は、現在南九州市の頼娃小学校に置かれていた旧地頭仮屋跡だったという。現存する石垣は当時のものだったと伝えられている。もっとも、この地に居館があったのはわずか2年ほどだったこともあり、忠真がどんな政治を行ったのか不明である。なお、江戸時代の頼娃も薩摩藩直轄地だったが、地頭仮屋はここからほど近い頼娃歴史民俗資料館の敷地に移転している。さて、忠真の頼娃転封について、不明点がある。それは家康が忠真に2万石の知行を約束したのに、なぜ半分になったのかという点である。島津家が家康の命令を反故にできたとは思えないからである。それについて、後世の記録奉行・伊地知季安が「当時阿多一所下されり候」と述べていた(家久公御誓子御願一件)。そのほか、重永爾氏が同時代史料を紹介している。忠真が家来の古垣忠晴に宛てて、慶長6年8月吉日付で13石余の知行目録を与えていた。その知行地として阿多地域(現・南さつま市金峰町、加世田など)の字名が書かれているのである(都城史「通史編 中世近世」)。このことから、忠真が阿多地域の知行主として家来に知行給付していたことは疑いなく、この地が残りの1万石に該当する可能性が高い。なお、右の知行目録には「忠直」という署名があり、忠真が改名していることもわかる。しかし、家康の仲裁があつたとはいえ、伊集院方と島津方の遺恨やしこりは深く、互いに疑心暗鬼だった。

翌7年8月、忠恒が本領安堵と家督相続の御礼のため上京の途につくが、途中、日向野尻で随行していた忠真を暗殺してしまふ。しかも、弟の小伝次が浜山で、弟の三五郎、千次が谷山で、母は阿多で、同日に一族に殺害された。伊集院氏は族滅されたのである。頼娃の忠真居館跡は族滅直前の伊集院氏の余光を示しているといえよう。(麻生作家)

|| 隔週月曜付に掲載

西山



1 族をまとめて抹殺するというのは大変恐ろしいことですが、時代によっては当たり前の事だったんでしょうね！

現代では民族浄化ということで、ガチ地区も大変なことのようにです。

人間の幸福はどこに生まれたか、いつの時代に生まれたかで大きく異なるようですね。

そういうことでは我々ラッキーのようです。

下池

サスガー、本場えいごの達人！ 安らかにお眠りください (ね)。実感が湧きます。

ヤソ教も悪くないねネ。お休みー、は単に go sleep な？

下池、



大昔から一族殲滅は大陸の常識。

やらなかったら自分がやられる。

征服されたら男は皆殺し、老人から赤子まで、男は一人残さず。報復心の根絶やし。

ただし、女は全員残し、好きなように。赤子から老婆まで。

好かんた干乾かな？ アメリカ原爆は根底に無差別殲滅の正義。

婦女子の皆様方、日本に生まれて良かったなあ！ 祝えをしやんせ。

本田



島津家も、一武家で世界一の長さ、770 年、にわたって君臨出来た一族ですが、その間には、やはり、自家の都合で、あるいは！ 自分の勢力を保持するために、公平に見て、良からん行為や事態を引き起こしている案件も多数あると感じています。

この島津忠恒の伊集院幸感の突然の殺害、島津 4 兄弟の三男坊の島津歳久の豊臣秀吉への暗殺未遂事案や琉球王国への過度の介入と酷な施策などは、今から見ると、やはり、島津家のエゴか出ていると言えるでしょう？

島津家には暗君無しと言われていますが、そうとは劃らないと判断しています。

島津ファンのひとりですが、長い間の施政には、汚点もあるという事でしょう。

大石 7日



概ね(ほぼ)本田さんの島津家に対する考え方に賛成します。

最後の(結果としての)汚点も、思考を重ねた結果決められずに「くじ」で決断せざるを得ないことも多かったと『上井覚兼日記』にも書いてあります。

庄内の乱も一通り知っていますが、圧倒的に強いと思った島津勢があんなにも小さな敵城を攻めあぐんだのが不思議に思えました。いつか本田さんの意見を聞いてみたいものです。(本) 大石

本を買ってきました。



何故か中学時代から知った「藤原三代」の中尊寺に憧れていまし

たが、

大石くん推薦の「炎立つ」は未だ入手出来ていませんが、今日行った「紀伊國屋書店」で目に

飛び込んできたのが「歴史人 3月号」の「奥州藤原氏の栄華と没落」でした。

あまりのタイミングの良さに全然躊躇することなく入手しました。

もう一冊は極々俗っぽい「るるぶ 東北」です。

両方ともこれから読むのが楽しみです。

佐t度は東北ではないので、ネットでいろいろ調べる予定です。

大石 good!!



前9年…後3年の役を知っていて、そして藤原三代ではなく四代と言う人は勉強してる人です。

さらには源頼義、義家親子を…

いずれ『炎🔥立つ』に行きつくと思います。

今夜BSで金色堂の再放送があります。

西山



クマタツさん&大石・森さん

それは良かったですね！

藤原3代、キヨ、モト、ヒデと記憶しています。

「奥州藤原氏の栄華と没落」ですか「没落」というよりも前々から頼朝に狙われていて滅ぼされたのでしょうか。

衣川の流は当時とはかなり変わっているとか高館義経堂から見た北上川を眺めると無常観を感じたものです。



三里に灸するより早く春や鳥鳴き魚の目は泪と詠んで、千住大橋から陸奥へ至る所に、芭蕉の句と足跡もあります 楽しんでください。

隈元 皆さん

いろいろなご教示ありがとうございます。私はこれから勉強します。

尖閣諸島のために戦略的臥薪嘗胆を

西山 3月7日

木場さん お待たせしました



垂さんのレポートをお送りします。

結構、迫力のある内容です。

中国に新しい変化が起こり、日米の対応に変化が生ずるかもしれません。

西山さん3月9日



垂前中国大使の回顧録 “尖閣諸島のために戦略的臥薪嘗胆”を早速 コピー 数回読みました。

ここまで、書いていいのかな？…と思うぐらい、興味深く、書かれています。

当時、2010年前後は、民主党政権、今以上に 全くダメな 管政権でした。

菅直人という人は、イラカンと言われるぐらい、イラチ 怒りっぽい人だったようです。鳩山氏は夢想家、

小沢氏は自己中心的言動が多く、中国に寄りすぎていた人だったようです。

東日本大震災の時は菅直人首相が 自らヘリで現地に出かけ、福島原発事故は、東電の初動対応に影響、被害が深刻化したという話もあります。「原発周辺には20年住めないとか」といった発言など、愚かな人でした。

民主党政権の話は、これぐらいにして、垂前中国大使が、最後に書かれています、日本の真の国益のために、そして主権・領土を守るために、「戦力的臥薪嘗胆」に徹し、アメリカとも強(したた)かに交渉する。今求められているのはそういう戦略的英知、思考だと思います。という最後のまとめが印象的でした。

次号を期待します。

有難うございました。

木場 祥雄

追伸

社会党 村山富市首相の在任中の 1995年に阪神淡路大震災が発生し、色々に対応に批判がありましたが、連立政権 自民党の 小里貞利氏を直ちに 震災担当大臣に任命、小里氏は(鹿児島3区選出衆議院議員?)優れた判断力と持ち前の行動力で震災対策の陣頭に立った。この小里担当相に対して、村山首相は、思い切って人事と予算を含めたほぼ全権を任せたと話もあります。首相たるものは 自分はじっとして動かず、村山首相みたいに、任せるということも将たるものの気質かと思えます。動いては、いけないというのが、鉄則だそうです。

木場さん 3月9日



菅直人さんをはじめ当時の民主党幹部には学生運動出身者が多かったように思います。学生運動出身者には権力志向者が多いようです。ヘリで上空から現場を眺めている様子をカメラに収めさせていました。

菅直人さんは市川房江さんにすり寄るかたちで政界にデビューしました。

原発のメルトダウン(炉心溶融)を描いた「チャイナ・シンドローム」という映画をテレビで観ました。メルトダウンを防ぐためには、とにかく炉心を冷やすことが重要。

当時の吉田所長は、冷やす水がなくなったため、海水をかけて冷却した。

冷却に海水を使っていることを知った東電首脳も政府も海水使用を中止するように吉田所長に命令しました。

海水をかけると金属が錆びて使えなくなるからです。

それでも吉田所長は、再び使用することよりもメルトダウンを防ぐために、上層からの命令には「中止します」と答えながら海水注水を継続した。

吉田所長(身長 184cm)は、食道がんの手術を受け、脳内出血で倒れ、2度の開頭手術とカテーテル手術を受けていたそうです。

吉田所長こそ国民栄誉賞に値する人でした。

あの頃、入れ代わり立ち代わりテレビに登場する立派な肩書の原子力発電の権威者は、ほとんどの的外れのことを話していました。

最近の地震に関することでは権威者は出てこなくなりました。

小里貞利さんといえ、丁寧なしゃべりとサイドカーに奥さんを乗せてのツーリングが趣味を思い出します。

息子さんの小里泰弘さんは、東日本震災では急対策プロジェクトチームの座長を努めています。

手柄を欲しがると内閣総理大臣、テレビに映りたがる内閣総理大臣。

本当は、あまりテレビなどのマスコミに登場しない方が、権威は高まるものですが

係長クラスの仕事でも、テレビカメラが来るなら、俺が岸田さんがお出になる。実に軽い。

最近、中国がらみ記事が多くなっています。

景気回復と権威強化には戦争ということにならなければよいのですが。

西山和宏

西山さん 12:26



メール ご返事いただき有難うございます。

代議士の息子さんのことまで、ご存知・・・ 本当にいろいろなこと

ご存知で、敬服します。

習近平 中国の動き 非常に 気がかりです・・・

垂前中国大使の回顧録 次号 4月号 楽しみにしております。

木場 祥雄

木場さん 14:12



メールありがとうございます。

2013年10月、初めて和牛を米国に売り込むミッションが中央畜産会から派遣されました。

そのとき、私はテクニカルコーディネータ(随行助言者)として同行しました

当時、小里泰弘さんが中央畜産会の会長でした。

米国への和牛の売り込みのための会場はニューヨークのレンタル会場でした。

米国産牛肉を日本に売り込むためには、ワシントンの日本大使館が使用され

大使は、米国ミート協会から記念品を贈られていました。

国益優先という精神はないようです。御身大切、自己保身のみです。

尖閣諸島のために戦略的臥薪嘗胆を

第3回 垂秀夫 前駐中国大使・立命館大学招聘教授 2024/03/07

レポート内容は長いので勝手に半分ほどカットしました。全部読みたい方は送ります。大石まで連絡を・・

最初に尖閣諸島を巡る問題が起きたのは民主党政権になる前の麻生政権の時でした。

中国の学者や外交の専門家たちは、尖閣問題のきっかけは、日本側に責任があると主張します。

「12年に日本が『国有化』に踏み切り、先に現状変更を強行した。

中国は対抗措置を取らざるを得なかっただけだ」と。しかし、これは誤りです。明確な現状変更に出たのは中国が先で、08年12月8日でした。

国家海洋局の海洋調査船が尖閣諸島沖の領海に侵入。これが中国の公船が明確な意図をもって領海を侵犯した初めてのケースです。

同年12月13日には、麻生太郎総理と韓国の李明博大統領、そして温家宝総理が福岡・太宰府で集まる日中韓首脳会談が控えていましたから、「敢えて領海侵犯したのではないか」などと憶測を呼びました。……………

略……………

漁船衝突事件が発生したのは10年9月7日だ。衝突したのは午前11時過ぎだが、船長の逮捕は翌8日の未明。

その間、海保による立ち入り検査を経て公務執行妨害での逮捕状が請求された。



9月14日に小沢幹事長と争った民主党代表選で勝利した菅総理は内閣改造を実施。国交相の前原氏が岡田克也氏に代わって外相に就任し、事態の收拾に当たった。

事件が発生した時、私はたまたま北京出張中でした。外務本省から「大変なことが起きた」と報告を受けたので、その場で中国外交部に電話で申し入れを行い、帰国。

空港から外務省に直行しましたが、岡田外相は外遊中で、アジア大洋州局長の齋木さんが官邸に入ったまま、ずっと出てこない状況でした。

当初は官邸でも逮捕すべきか否か、議論がありました。前原さんと岡田さんは「逮捕相当」という意見でしたが、弁護士出身の仙谷官房長官は悩んでいた。

逮捕をすれば、日本国内での法的手続きに進むので、中国側の反発を懸念していたのです。

9月20日には、日本のゼネコン「フジタ」の社員4人が河北省の軍事管理区域に侵入したとして拘束されてしまった。

「こんな時になんでわざわざ……」という声が聞こえてきました。

一部ビジネス関係者の危機感の欠如が露呈した瞬間でした。中国が明らかな報復措置を取ったことで、事態は混迷を深めていきます。

9月22日には、温家宝総理が船長を即時に無条件で釈放するよう求め、「そうでなければ、中国はさらなる措置を取る」と圧力をかけてきた。

外務省は佐々江次官を中心に毅然とした対応を続けましたが、9月24日に那覇地検が「今後の日中関係も考慮した」と釈放決定を発表。

ただ、これは船長の10日間の勾留延長が決まってから5日後のこと。せめて勾留満期のタイミングで釈放すればまだマシだったのですが、中国からの圧力に屈したと見られても仕方のない形になってしまいました。

異例の釈放に至ったのは菅総理の強い意向だった。今回、前原氏に話を聞くと、冒頭の首相公邸での会合をこう振り返った。

「あの日は休日だったので、菅さんは寝間着姿で現れました。そして強い口調で『早く船長を中国に帰せ!』と言ったのです」

「読売新聞」(10年9月25日付)によれば、菅氏はこう語って釈放を指示したという。

「超法規的措置は取れないのか」と。

総理は「釈放しろ」とは明言しませんが、「何とかならないのか」と、その意図は明確でした。超法規的措置を匂わすような言葉はありました。

……………略……………

ある日、佐々江次官と共に官房長官室に行くと、仙谷さんが「那覇地検の判断で釈放することになる」と。

「政権が倒れますよ!」

私が思わず大きな声を出すと、仙谷さんは「君ね! そんな原理主義的なことを言われてもね」と怒り、佐々江次官からも「垂君、黙りなさい」とたしなめられました。

その後、那覇地検に外務省から誰を派遣するか議論となりました。ほぼ確実にメディアにリークされて「那覇地検に圧力をかけた外務省関係者」と名指しされる損な役回りです。私の先輩に決まりかけましたが、彼はこの案件にさほど関わっていません。

気の毒なので、佐々江さんに「私が行きます。中国課長ですから、外に漏れたとしても対外的に説明はできます」と伝えました。

「本当にいいのか?」と念を押されましたが「万が一の時は私が責任を取ればいいんです」と言うと、佐々江次官は官邸に電話して了解を得ました。こういう経緯で私は 9 月 23 日に那覇に向かったのです。

……………略……………

「このまま行くと戦争に……」

公使として北京に赴任していた 12 年 4 月には、尖閣諸島の所有権の国への移転(いわゆる国有化)問題が起こりました。石原慎太郎都知事が購入を表明し、自衛隊の配備や船溜まりなどの建設まで提唱しました。

政府は尖閣諸島の「平穏かつ安定的な維持・管理」のために「国有化」する方針を決めました。

7 月 7 日に朝日新聞が朝刊で、政府が「国有化」する方針だと報道。これを受けて野田佳彦総理も当日中に正式表明しました。

政府として購入する意思を示したことで事態は一気にヒートアップしていきました。

野田総理は危機感を高め、翌月に石原氏と面会した直後には「このまま東京都に買われると戦争になってしまう」と言ったとの消息筋の話も漏れ伝わってきました。

ただ、日本にいる中国人情報筋が、「日本政府と石原都知事は水面下で通じている」といった陰謀めいた情報を北京の党中央にしきりに伝えていました。

これに反応したのが国家副主席だった習近平氏です。

「日本の一部政治勢力は(歴史を)深く反省せず、茶番を演じた」と批判。当時は政権移行期で、習氏に実権が移り、胡錦濤氏は権限を失おうとしていた時期でもありました。

特にこの時、海洋政策は習氏が仕切っていましたから、総書記になる直前に「国有化」されたことに激しく反応したのでしょう。

野田総理が購入を表明した直後の中国側の反応は、後のような過激なものではなく、「来年の春くらいかと思っていた。時期が悪い」と言っていました。つまり「国有化」そのものに反発していたわけではありませんでした。

そもそも、日本政府は 02 年から尖閣諸島を賃借していましたが、中国側から大きな抗議はなかった。また、購入すると言っても、実態は変わらず、登記簿上の所有権を移転するだけです。ところが、日本国内で大騒ぎになったことで、中国にも騒ぎが伝播してしまっただけの感があります。肅々と進めていけばあれほど大きな問



題になっていなかった可能性もあります。

私は公使として北京の大使館に勤務していましたから、その後に起きた大規模な反日暴動を目の当たりにしました。

各地で日系のスーパーや工場が大きな被害を受け、中には明らかに中国共産党主導と見られるデモもありました。例えば北京では、日本大使館周辺で数百メートルにわたって柵が設置され、その内側でデモが行われていましたが、柵の外側には誰もいません。

しかもデモ隊の話す言葉は北京語ではなく河北弁。地方から動員されて弁当をもらい、大使館に投げつける卵やペットボトルも準備されていた。組織的な動員だったのでしょう。

これ以降、日中関係は冷え込み、両国の首脳が公式会談を行うことはなかった。

2年半ぶりとなる首脳会談が行われたのは2014年11月10日。安倍晋三総理がAPECのために北京を訪問した際のことだ。

その3日前に日中双方が「四つの合意文書」を発表。「尖閣諸島」の名前を明記した上で、「緊張状態」が生じていることについて「異なる見解を有している」と記され、首脳会談の環境が整った。

合意文書の最終調整は、谷内正太郎国家安全保障局長が楊潔篪国務委員と交渉しましたが、実質的に主導したのは秋葉剛男外務省国際法局長(現・国家安全保障局長)のチームです。秋葉さんがこの件で菅義偉官房長官から呼び出される時には、官房総務課長だった私も常に呼ばれていましたが、秋葉さんが最終交渉に向けて訪中する直前、菅さんがこう言って送り出したので驚きました。

「向こうがイチャモンを付けてきたら、席を蹴って帰ってこい」

交渉が成立しなければ、安倍・習近平会談はなくなるわけですから、菅さんとしては、まとめたくて仕方なかったはず。でも「絶対にまとめてこい」とは言わなかった。

政治家・菅義偉の凄味を感じた瞬間でした。逆に、これで秋葉さんはまとめざるを得なくなったと思いました。

秋葉さんの交渉相手は外交部アジア局長の孔鉉佑氏(前駐日大使)でした。ただ、彼は習近平氏と直接意思疎通できる立場ではなく、マンデート(トップから委任された権限)がありません。交渉の席で決められず、その都度、持ち帰って外交部長の王毅氏やその上の楊潔篪氏にお伺いを立て、場合によっては習近平弁公室まで上げなければならない。

現場レベルの合意を「アドリブ合意」と言いますが、これはことごとく反故にされ、なかなか折り合えなかったようです。私は北京にいた元部下に連絡して、秋葉さんに「絶対相手は降りるから、もうちょっと頑張ってください」とメモを入れてもらいました。

帰国した秋葉さんは私に、「いや、もうダメかなと思う瞬間はあったよ」と言っていました。ただ、ここまで来た以上、中国側もまとめたがっているのは、東京にいる私には手に取るようにわかりました。

11月10日、首脳会談が実現した日に、秋葉さんは帰国。菅さんは大喜びです。

秋葉さんと私、市川恵一秘書官(現・内閣官房副長官補)を呼んで分厚いステーキをご馳走してくれ、自分は一滴もお酒を飲まないのに、「この店で一番高いワインを開ける」と振舞っていただきました。この日は深夜まで過ごし、4人で肩を組んで記念撮影。破顔一笑した菅さんの顔は忘れられません。

アメリカに主権を認めさせる

この首脳会談から 10 年が経ち、習氏が進める「戦狼外交」によって、日中関係は新たな段階に突入しています。

国力を高めた中国に対し、真正面からぶつかるのは得策ではなく、英知が求められます。

日本には「尖閣に港を作って公務員を常駐させる」と勇ましいことを言う人もいます。

気持ちは分からないわけではありませんが、その後のことも考えなければなりません。

仮に港を作ったら、中国は必ずや海警局の船舶を数十隻単位で繰り出してきて、中国側の公務員を常駐させようとするでしょう。



海警局は 1 万トン級の船舶を保有していますが、日本の海上保安庁には同じクラスの大型船はありません。

現実的に領海への侵入を阻止できないのです。万一、中国側の公務員上陸のようなことが起きれば、現状が中国寄りに変更され、とりかえしのつかないことになります。

垂水氏の写真

尖閣問題は半世紀後でも燻(くすぶ)っている可能性があります。

焦って今すぐ解決しようとしても逆効果でしょう。

今は静かに海上保安庁の船舶を増やし、警備力を高め、船員を養成しておく。

そして、中国の国力が右肩下がりになった時に、日本としてやるべきことをやればよい。

今は、こうした「戦略的臥薪嘗胆」が求められているのです。これが真の国益だと信じています。

なぜ 台湾有事か 日本 の 危機なのか

木場さん 3月11日

最も危険なことは知らないことです

知ったからどうなるものでもありませんが、知っているほうがよいと思っています。

台湾有事は日本有事とは、

日本人にとっては、台湾在留の邦人救出を意味し、

台湾の人びとは、日本から軍人が応援に駆け付けることだと思っている。

ということを読んでショックでした。

有事と平時を区別する日本の弱さ「治に居て乱を忘れず」「備えあれば患いなし」

西山和宏

東北戊辰戦争での庄内藩戦後処理のこと 一 戊辰戦争 150 周年を迎えて一 貝山 道博

大石提供参考



東北戊辰戦争での戦犯を罪の重い順にあげれば、会津藩、庄内藩、盛岡南部藩ということになるろうか。会津藩は 23 万石から陸奥斗南藩（今の青森県下北地方）3 万石に転封され、その後会津の人々は塗炭の苦しみを味わった。

庄内藩は 17 万石から 12 万石に減封されただけで済んでいるが、それよりも奇異なのは、松ヶ丘開墾

には庄内藩士 3,000 名がその藩士としての団結を解くことなく、刀を鍬に替えたが、純然たる武士軍団があたったことである。

開墾とは言え、藩内での軍事訓練さながらの様相を呈しているように思える。理由はいくつかあげられる。庄内藩は東北戦争では敗者であっても、戦闘そのものにおいては勝者であった。藩内には一步も敵を入れず、しかも藩外の各地に転戦している。

この実績がものを言ったという見方がある。さらに、金がものを言ったという見方もある。庄内藩は会津、その後は磐城平への移封を予定されていたが、庄内藩重臣菅実秀の必死の撤回工作と同時に、70 万両（庄内藩 1 年分の歳費に相当）の献金により、転封を免れた（実際の献金額は 30 万両ほど）。

庄内藩のお抱え商人本間家の助けが大いにあったことは想像に難くない。ちなみに、金の出所がわからないけど、盛岡南部藩も 23 万石から白石 13 万石への転封を同じ手により避けることができた。

最も説得的な理由は、西郷隆盛の庄内藩への思い入れによるということであろう。酒田市内に西郷隆盛を顕彰する「南洲神社」がある（全国にある 4 ケ所のうちのひとつ）。何故か？これを解き明かせば、庄内藩の寛大な処分が解き明かせる。

庄内藩は、幕末幕府の命により江戸薩摩屋敷焼き討ちを行った。そのため、薩摩藩には庄内藩に対する遺恨があつて当然であるが、薩長新政府が公表した「朝敵名簿」に当初庄内藩は載っていなかった。もちろん、庄内藩が「奥羽越列藩同盟」に加わってからは朝敵と見做された。庄内藩降伏後、庄内藩入りした西郷隆盛は戦後処理を黒田清隆に任せたが、本音は、もう戦いは決しており帰順しているのだから、庄内は旧領地にそのまま安堵させようと思っていたようである。紆余曲折を経て処分は先に述べたようなところに収まった。

何故西郷隆盛はそのような考えに持ったのか？それを知るためには、本間郡兵衛なる人に登場してもらう必要がある。この人は酒田の大商人本間家の分家の出身で、薩摩藩の家老小松帯刀が 1864 年に開校した洋学校「開成所」の英語教師として赴任した。あまり知られてはいないが、彼は「薩州商社草案」を起草し、日本で一番早く「株式会社」を提案した人である。薩摩藩がイギリスに人材を派遣するときにも大きく関与している。本間郡兵衛は薩摩の近代化に大きく貢献した人なのである。

こうしたことがベースにあつて、西郷隆盛は黒田清隆に「羽州内とくに酒田湊は本間北曜（郡兵衛の絵師としての号）先生の生まれた土地だ。政府軍に勝ちに乗じた醜行があつてはなりませんぞ」（佐高信『西郷隆盛伝説』より）と言わしめたと考えられる。残念なことに、本間郡兵衛は庄内藩が降伏する直前に仇敵薩摩のスパイとして疑われ、監禁後毒殺されてしまった。

1870 年庄内藩中殿様酒井忠篤（ただずみ）は、菅実秀はじめ藩士 70 名余りを引き連れ、100 日ほど鹿児島に滞在し、西郷隆盛ら薩摩藩士に教練を乞い、彼らと寝食を共にする付き合いをした。この体験は後日『西郷南洲遺訓』として纏められている。

ただし、西郷隆盛が引き起こした西南戦争には庄内から応援軍は派遣されなかった。西郷応援が庄内藩内で声高に叫ばれる中で、菅実秀は全力を挙げてこれを阻止した。生き残って新生日本の発展に尽くしてほしいという西郷隆盛の思いを理解していたからだと言われている。ちなみに、これに従わなかった庄内藩からの「私学校」（西郷隆盛らが設立）留学生 2 名は西南戦争で戦死している。

戊辰戦争 150 年 総合政策学部教授 貝山道博



僭越ながら随分とよい物を記されています。思い出したことを少し書きます。

庄内には、「本間様には及びもないが、せめてなりたや殿様に」と謳われた本間家があり、藩政時代の 17 万石は実高 30 万石といわれるほど豊かであったため最新式の武器弾薬を購入できる資金があつた。会津藩は京都守護職などでお金を使い果たし、武器購入資金は枯渇していた。

ここにある庄内藩士2名は、伴兼之(ばんかねゆき; 20歳)と榊原政治(さかきばらまさはる 18歳)、2人の墓は鹿児島県の南洲神社に並んであるそうです。松ヶ丘開墾場は、元はブナなどの原生林のような土地であったため水田にはできなかったが、当時、主な輸出品であった茶や生糸を得るために茶畑や桑畑にした。しかし、松ヶ丘開墾場は旧藩士を武士として温存するための方便であったとみられている。



大石さん
西山さん

戊辰戦争150年 東北戊辰戦争での庄内藩戦後処理のこと—東北戊辰戦争150周年を迎えて—興味深く、読ませて頂きました。有難うございます。

西山さん 庄内藩から西南戦争にはせ参じた庄内藩士の亡骸が南洲神社にお墓が並んでいるとかこれまた、ご存知で、もし、もっと早く、知っていたら・・・帰郷したと時に もっと南洲神社の西南戦争で、戦った薩摩藩士など、興味深く、お墓巡りをして居たらなあ・・・と残念な気持ちになりました。有難うございます。 木場 祥雄



大石くん

戊辰戦争に於ける政府軍(西郷南洲)と庄内藩のことは、私もそれなりに興味を持って調べていましたが、大石くんが送ってくれた数編の文章で頭の体操をし整理が済んだ気がします。改めて庄内藩の著した「西郷南洲翁遺訓」の背景を確認できました。東北に行くことがあれば庄内藩のあった酒田市や鶴岡市を訪ねたいものです。

木場さん

下記をクリックすると、南洲墓地にある庄内藩士の墓標を見ることができます。2021年1月の日付になっていますが、実際に私が訪ねて写真を撮ったのは2020年の10月頃です。次回鹿児島に帰って見えたら一緒に行きましょう。

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/202101250000/>



伴兼之と榊原政治は、庄内藩から西南戦争にはせ参じたのではなく、庄内から鹿児島への留学生です。帰れと言われても留まったのです。

私は大龍3年の頃だと思いますが、学校から引率され南洲神社の地面の片づけだけか整理に連れて行かれました。南洲神社には、村田兄弟の墓がズラッと並んでいると聞いたように記憶していますがどうでしょう。

南洲神社には、東京から贈られた江戸無血開城で江戸が戦禍を免れたことへの感謝の碑勝海舟が「濡れ衣を...」と書いた碑があるそうですが、私は現地で見たことはありません。南洲神社で最大の思い出は六月灯です。 西山 和宏



大石です！こんにちは😊

今年の奥羽列車旅(今年のひとり旅続編)は戊辰戦争(薩摩藩士の侵攻した地)の足跡を👣辿りたいと、隈元くん、森くんに声掛けて(仲良し旅)を目指しています。会津を皮切りに佐渡島(新潟)から、奥羽本線を北へ向かう鶴巻市～酒田市～出羽三山(月山)…今のところこのあとは未定です。

一緒にしたい人歓迎(女子も)です。

その為の予習が始まる♥

西山さんの書いていた西南戦争に参加した二人の庄内藩留学生の墓にはいつも誰かが可愛い花を添えて🌸いると聞いています。

小さな墓です。観たことがあります。



隈元さん

あなたのブログ 見せてもらいました。さっと 出てくるのがまた 素晴らしい！
帰郷せずに 見れたということ これ又 素晴らしい事です。

他の藩の方々と 西南戦争で お亡くなりになられた方々のお墓など見ることが出来て、
有難うございました。

西山さん有難うございます。

本当に すぐに いろいろなことが ぱっと出てくるような気がしてなりません。敬服します。

大石さん 皆様へ

八期会の主要メンバーから ほんとうに いろいろな知識を得ることが出来、感謝しております。

次に なにか あるか 楽しみです。

大石さん



庄内藩の出身 お墓の近況まで 連絡 これ又 素晴らしい事です。

有難うございます。

話題が 次から次へ・・・と 広がっていき、次は 何が？ 楽しみです。

有難うございました。木場 祥雄



伴兼之の 12 歳年上の兄で、新政府軍に入隊していた鱸成信(すずき
なりのぶ)は、陸軍少尉として西南戦争に従軍し、田原坂で兄弟は敵

味方に分かれて戦い戦死した享年 34 歳。庄内藩士の新政府軍入隊には西

郷さんも口利きをしたとか.... 二人の庄内藩留学生の墓にいつも可愛い花を添えられているとは美男子に贈る美談。

一緒にしたい人歓迎(女子も)、実現するといいいですね...

佐藤賢一著「遺訓」は「南洲翁遺訓」を編纂した旧庄内藩の人々を著したものです。

松ヶ丘開墾場のことも詳しく書かれています。

アマゾンで 500 円程度かそれ以下で購入できます。

解説を含むと 600 頁。



西山 和宏



西山さんは広く勉強されていますね。いつも驚いています。 隈元



睡眠導入剤としての読書です

面白くてページ数が多い物が好きです。



西山さん

いつも いろいろな事 教えて頂き有難うございます。

遺訓 佐藤賢一 新潮文庫 早速 メリカリで購入しました。 350円でした。

楽しみにしています。

木場 祥雄



大石さん 3月21日15時

西山さん

「東北の歴史と開発」東北戊辰戦争 から始まって 私自身 あまり くわしく知っていなかったので、佐藤健一著「遺訓」(新潮社)を購入し、(335円メリカリ)読みました。

庄内藩と戦ったのは、西郷隆盛が率いる薩摩軍だったが、西郷の人徳に表れた寛大な戦後処理で、恩と感謝を忘れない庄内人々の性質故であり、ここから薩摩に行き直接教えを受けるなど交流が始まった。

最期に、城山での終焉まで、描かれ、その後、西郷隆盛が残した名言、遺訓の編纂などの作業などいろいろと書いてあり、一気に読みました。

最期、西郷隆盛が 一冊の書物が 陽明学の本が 落ちた。生前、よく読まれた書物だったらしい？ これらが 敬天愛人、など残した言葉、名言のもとになっているとの話もある。

話しは 変わりますが、明治政府が隠した「もう一つの戊辰戦争」反薩長の英雄「河合継之助」司馬遼太郎が河合を主人公にした小説『峠』を、(新潟県長岡市栃尾の 織物生産販売を担当している時分、昭和45年～55年の10年間担当、その後、アメリカ駐在 約5年在)読んだことを思い出しました。

この本が出版されるまでは、北越戊辰戦争を知る人は地元を除けばほとんどいなかった。

この河合は、長岡藩の家老で、新政府軍を追い散らし長岡城の奪還に成功し、河合は江戸で佐久間象山などに学び、さらに延ばして備中(岡山県)松山藩山田方谷が唱える「知行合一」の陽明学と財政再建を学んでいる。長岡に戻ると果敢に藩政改革を断行し、藩を再建した。

しかも、連発式のガトリング砲など最新型の兵器を導入し、軍制の近代化を図っている。この結果、長岡藩は表高7万4000石の小藩ながら、

10万両の剰余金と洋式軍隊を持つ屈強な藩になっていたのである。

木場 祥雄

追伸:①古代史 箸墓古墳 卑弥呼の墓? など 西郷さんも言われているように お墓が?ないのが気になります。

②指宿 縄文、縄文土器が、一つの土手で、見られるところがあるというのが、びっくりしました。

火山灰で、時代が分けられていたこともびっくりしました。(NHK プラタモリ TV)

カルデラ、火山 4つあったこともびっくりしました。

古代の話、非常に 興味持つようになりました。

木場さん 3月21日 18:03



お手紙、読ませていただきました。

木場さんの自分史を絡めての熱のこもった文章、かなりの部分で自分と興味が共通していてとても楽しく、嬉しく思います。

このところ体調不良の様子を見て気力も萎えておられるのでは案じていましたが嬉しい限りです。

今年東北の旅続編として『ご当地から見た戊辰戦争』を訪れて見たいと思い会津、越後、庄内藩(鶴岡、酒田)の歴史(書)を学んでみたいのと、

まさに最近木場さんの興味を持たれたという『古代史の謎』『失われた謎の4世紀末』…ぼくも興味深々です。

先日の邪馬台国と狗奴国の話は眉唾物で後編でどう史実の定かでない話しの結論を楽しみにしています。

日本人のDNAの過半数を超える謎の部分の解明…

日本神話が変わるかもしれません。

世界の奇跡「日本の縄文時代」からも目が離せませんね。まさか指宿からいろいろ発見があるとは？
これからも情報交換楽しみにしております。

話しはまったく変わりますが、清川八郎と寺田屋事件そしてあの事件の時に同じ2階にいた大山格之助の関係が気になります。

大石さん



早々に メール頂き有難うございます。

興味持っている人々の更新 興味深々と言ったところです。

また、情報よろしく 左足の回復 遅々としています。その間 胆嚢炎除去など いろいろとありました。

回復に努めております。頭の方は 大丈夫です。 好奇心を失わない様 努力しております。

有難うございました。



木場さん 大石さん 21日 8:50

中身の濃い熱心な応答、まさに興味津々です。

好奇心の強い猿たちにとって読書は世界を広げ、ますます好奇心を掻き立てます。

彰義隊の上野戦争も戊辰戦争も避けるか、もっと限定的にして終息させることができたのではなかったとっていました。
本を読むといろいろだなあと思われてきます。

「峠」は 30 代初めの頃読んで感銘を受けました。

長岡藩の武士は三河から転封された人々で、長岡に来て三河弁を話していたとか
庄内藩は酒井玄蕃が大活躍していますが、本間さんから潤沢な軍資金が供給されたとか
末尾に、清河八郎とあるのを見て、そこまで行きますかと思いました。

大石さん、「新徴組」の前編に、清河八郎が登場するのかもしれません。

こうなると止まるところなしになりそうです。

ところで、「遺訓」「新徴組」の著者佐藤賢一はヨーロッパに題材をとって作家とか「覇権帝国の世界史」を取り寄せました
が読むのは先になります。

今日、新聞に広告があった「テクノ・リバタリアン」は、昨日取り寄せて今日から少しずつ読み始めました。

これも面白そうです。

注意散漫は昔からそうでした。好奇心の強い猿のままです。

なかなか人間までに進化をできそうもありません。

大石さんの東北現地探索後のレポートを楽しんでいます。



今年の奥羽列車旅

準備は着々と進んでいるでしょうか？

東京訪問はだいたい何月頃になるでしょうか 西山和宏



昨年のように長旅の前がいいか後がいいか？ 思案中です。東京で疲れてしまったら連れが「東北をリタイア」し
かねない。去年ぼくも東京 3 日滞在後の北上は疲れました。今のところの頭の中では格安航空片道(帰りのス
ケジュールを拘束されないよう)東京で一泊して翌朝会津に。

半日と翌日会津を周遊(夜居酒屋でさくら肉食べたい)あと新潟(佐渡島)～鶴巻市～

木場さんはまだ旅(東京)は無理だろうか？

陸奥の旅の終わりに東京だと日時の設定は旅中じゃないと(2.3日前)決められないのでは？

せっかくなら(LINE 東京歴史仲間と)会食歓談会したいですね。まだそんな段階です🙄



スケジュール作成は大変だと思います

東京でよい店での食事には、1カ月前の予約が必要です。

さくら鍋なら下町に昔風のよい店があります。

皇居参観がおすすめでと思っていました。どのようなものが「皇居参観」で検索してください。

東京に寄るとしたら春、初夏、夏、秋のいずれかお知らせいただければ幸いです。

「戊辰戦争研究会」というがあるようです。

八期会 LINE 侃々諤々編 ①

下池



明治期の工場跡と、最新鋭の市街電車。さて、どこでしょう

森 金生町山形屋前じゃせんな

大石



プロスポーツ花盛りで(スポーツ)(スポーツ)(スポーツ) 文化欄は低迷しています。今回は「ボザド通り」や「...管橋通り」などの由来について。

下池



戦後鹿児島市の都市計画に将来を見据えた大ナタをふるい、現在の鹿児島市街地の骨格の線を引いた、勝目清市長のアドバイザーは青い目の外国人だったか？ お陰様で、クルマ社会の現代でも、山形屋前や天文館通りをバスが爆速できている！ 勝目市長は下竜尾生れ、大龍小卒とあり、東京同学舎では本田どんの大先輩。銅像はあるのかなあ？(はあ)



第14代市長 勝目 清 就任 昭和21年6月21日 退任 昭和34年4月29日



西山

そして、玉竜の整備に予算が注いでくださった方だと伺っておりますが...

本田



そうですね？ 勝目元市長は、信念の オノコでしたね！？ 鹿児島市が、連合軍から総攻撃を受け、焼け野が原になって、戦後の都市復興計画を作成さ時点で、かれが、主張したのは、当時の西駅を中心に！放射線の100めえとるの広い道路を 策定した事です。

それに、加えて、彼の最も偉い点は、24 年前に帰郷した時気がつきましたが、同じクラスの県庁所在地と比べて、極端に鹿児島市には、歩道橋が少ないことです。

東京、大阪、名古屋、何処の都市も、クルマ社会を想定して、至る所に 歩道橋が設置されています。

その時市政に詳しい人にきいたら、勝目市長の人優先の信念で、歩道橋は、できるだけ作らない主義を貫きとされたと聴いて、改めて彼の偉さを感じた事です。

同学舎にある胸像は、下池どんや我々がお世話になった頃、長く理事長職にあられ、元高級官僚で、同学舎にも、多大の寄付をされた方です。

お名前を記載わすれました。 **胸像のある方のお名前は、中村四郎さんです。**

西山



本田さん、鹿児島に歩道橋が少ないと言う指摘は鋭いものです。昔、大阪駅の前の歩道橋松下電気が寄付したものとかで、大変礼賛されましたが、歩道橋は車のためのものであって、人間のものではない不便なものです。車社会という言葉は車優先社会に聞こえることがあります。

本田さん、鹿児島に歩道橋が少ないと言う指摘は鋭いものです。昔、大阪駅の前の歩道橋松下電気が寄付したものとかで、大変礼賛されましたが、歩道橋は車のためのものであって、人間のものではない不便なものです。車社会という言葉は車優先社会に聞こえることがあります。

西山



「維新ふるさと館」に勝目さんが西郷隆盛について語った録音テープがありました。とにかく女性に優しく塩気のない味噌汁をおいしいおいしいとおかわりをしたそうです。その後信吾がきて塩気のない味噌汁をいただいてびっくりしたそうです。と言う話がテープに入っていると思いますが。

本田

西山さん！お久しぶり？鹿児島市の歩道橋の少なさを他の県庁所在地の都市と比べて、極端に少ないと指摘した事にを評価させていただき、感謝です。それも、クルマ優先社会を予想しながらも、敢えて、歩く市民の立場道路に立脚して、人優先社会を目指した勝目市長さんの

本田



確信に満ちた市政方針の現れであり、高く評価されるべきと思われます。ただ、いまでも、幹線道路の天保山中学年前の交差点を悠々と歩く人がいて、左折するクルマが、2.3台分しか左折できないような現象も起きているなども指摘されています。その為、幹線道路では、青信号の長さの違いでこれらの、諸問題を解決している、後の県警の赤、青管理の信号管理も、うまく作動しているのも、鹿児島市の道路管理情勢であると指摘できます。道路交通情報で、幹線道路が混んていても、下手に横道を走るより、幹線道路を走っていた方が、スムーズに混雑から、抜けられる利点もあります。

中村四郎さんの事は、彼は、同学舎のせんばい

本田



先輩であり、東大出の 内務官僚から官選知事などを経験して、自宅も代々木駅近くの表参道の広大な宅地でした。当時、同学舎は完全自治寮で、寮生の 6 人の委員会組織で運営していました。

我々も 60 年安保世代だが、中村先生は、理事者側の反発にも関わらず、6ヶ月の任期の学生の委員会仲間をご自宅に招待されて、有名な料理店からシェフを呼んで、食べたこともない、美味しい夕食に預かったモノでした。

運営方針は、我々とは、まるで反対でしたが、後輩を思う心情には、我々委員会側も、全幅信頼していました。会社でいえば、社長と労働組合との関係かな？ お互いに、信じ合って、事案に対処していました。凄い先輩でした。

下池



そうな？ もしも玉竜がなかったら、どこも拾ってくれない浮浪者のワレワレはどうなっていたことやら。ゾツとしますね。生きっちゃうかも分からん。勝目市長さんに礼拝。

西山

玉竜の現在の体育館は台風で壊れたことになって立て替えたものだ。そうですね。唯一の市立高校であったから可能だったようです。

下池



中村四郎さんは**気骨の薩摩兵児**。徳島県知事したり、満洲に志願兵で戦争しに行ったり、皇宮警察(警察)の監督したり、国士舘大学理事したり、極右の極み、イッダマシの塊りで厳しい一方、とことん郷里の後輩の面倒を見る人情家で、鹿児島思いは只事でなかった。

中野辺りのご自宅をお訪ねしたのが最後だったか？ 60年前。ああいう気概の人は平成以来、絶えてなくなったか？ 胸像は日野学舎にあるのけ？

今更感じ入るなあ。今年も寄付どんしもさんならお。

<https://mykoho.jp/article/%E9%B9%BF%E5%85%90%E5%B3%B6%E7%9C%8C%E5%9E%82%E6%B0%B4%E5%B8%82%E5%BA%83%E5%A0%B1%E3%81%9F%E3%82%8B%E3%81%BF%E3%81%9A%E4%BB%A4%E5%92%8C5%E5%B9%B412%E6%9C%88%E5%8F%B7/%E3%81%9F%E3%82%8B%E3%81%BF%E3%81%9A%E6%AD%B4%E5%8F%B2%E3%83%BB%E6%96%87%E5%8C%96%E6%95%A3%E6%AD%A9-%E7%AC%AC42%E5%9B%9E/>

上山

高校野球、神村学園勝ちました。しかも強豪の作新学院に、応援に力が入りました。疲れしました。応援の体力が保ちますように、**森**



今日は大龍小学校の卒業式に校区高齢者クラブ代表として招待され参列しました。校長室で下池どんの父上にも挨拶してきました。

今年の卒業生は2クラス58名です。今時の小学生はスーツにネクタイ姿で一人だけ羽織袴の子が居ました。

西山

すごい時代の変化ですね。素直に受け入れるしかないでしょ。



森

卒業式には蛍の光がつきものでしたが昭和は遠くなりけり。

大石



たるみず歴史散歩「中村四郎の一生」(水)読みました。まさに郷土の偉人。

一方、勝目 清元鹿児島市長の歩道橋に対する先見の明といい(いいね) コメント



ーターの皆さんの博識、素晴らしい記憶力😊すべてにおいて、脱帽!! 『玉龍八期会 LINE』(竜)おもしろい👍

永野和枝



森さんのお陰かな？ 大龍小学校私の母校いつも後輩たちのニュースが届き元気が出ます

大石アンサー

森コメンターの打ち出の小槌から繰り出される『ビジュアルな写真や動画の数々』も花を添えます。郷土の代表もヒヤヒヤだったけど勝ち進み恐らく次の相手は大阪桐蔭か？ 目下訳あって自宅から動けない状態になっているので『八期会 LINE』を楽しんでる。()

永野



八期会メンバー 素晴らしいですね♪ 色んな分野からの ニュースが届き元気が出ます(元気)



卒業生の大先輩ノーベル賞受賞の赤崎博士の像も職員室の前の廊下に飾られていました



大龍小学校懐かしいです。卒業生たったの 58 名ですか、私たちのころはマンモスだったのに、少子化に驚きです。母校大龍小学校に幸あれ！



大龍小学校は素晴らしい偉人輩出でさすが名門校ですね。

僕は大龍小学校の校門の前で名山小学校と大龍小学校が別れたので・・・



一歩(も)入る事なく名山小学校に入学しているので大龍小学校はうらやましです。

永野 八期会メンバー 素晴らしいですね♪ 色んな分野からの ニュースが届き元気が出ます(元気)



上山

大龍小学校懐かしいです。卒業生たったの 58 名ですか、私たちのころはマンモスだったのに、少子化に驚きです。母校大龍小学校に幸あれ！

西山



校門の脇の石碑には「大仲達伯、学僧ぶんしのあとしたし...」のような詩があったと思います。ここまで書いてふと思ったのですが、以前校歌が掲げられた体育館の写真を送ってもらったような気がしますね。後でじっくり探してみます。

大仲龍伯の石碑だと思ひます。これが大龍小学校の校名の由来だと思ひています。

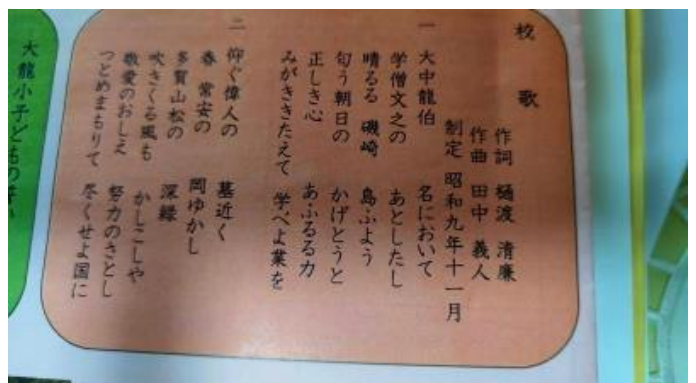
龍伯は島津義久ですが、大仲よしひさよりも年長だと推測はできますが、誰だかまた字が合ってるかどうかわかりません。もう1人学僧の「ぶんし」が分かりません。この解説は森繁さんをお願いいたします。

上山



大龍小学校の校歌を教えてください。メロディーは覚えてますが、歌詞がところどころ空白で、出来れば意味を知りたいです。どなたか教えてくださいませんか。

資料提供 森 繁



南郷



日本軍隊は太平洋戦争で南方での米軍との戦いで戦死した兵隊よりジャングルで餓死した兵隊が圧倒的多数だったみたいであの時代インスタントラーメン🍜があったら戦死しなくてよかったのにとおもいますね。

西山



米軍はフィリピンで撤退する時、缶詰などの食料を山のように残していったそうです。日本兵は野生のアボカドに米兵が残したコンデンスミルクをかけて食べたそうです。

永野

兵隊さんの時代ではありません 私達の老後を考えましょう

西山

兵隊さんの時代が終わったかどうかは分かりません。またいつ停電の時代が訪れるか分かりません。まあそんな時はそんな時ということで、心配しないほうがいいのかもかもしれませんね。

森



毎朝 NHKBS の朝ドラでカップラーメンを発明した安藤百福氏をモデルにした朝ドラを再放送でやりましたが来週で終わります。

南郷

日本軍と米軍の違いは米軍の上陸作戦はまず食糧を先にその後兵隊が上陸するのにに対し日本軍はまず陣地を確保してからその後、食糧をと考えていたみたいで戦地に食糧が届かず **餓死者が戦死者よりも多数占めている**みたいでです



西山



米兵隊は、星条旗、ボブホープ(映画)、そしてコカコーラとともに戦場へ向かいました。日本上陸の前には、大宮島にゴムコーラのボトリング場をつくりました。日本上陸にあたって、日本の野菜には回虫の卵があると理由で、立川に立体式の野菜を水耕栽培する施設をつくりました。日本の店で販売している食品の保存温度を 10 度以下に定めたのは進駐軍です。

本田



西山さん！…米軍の日本上陸作戦の兵隊の最も基本的な食料事情など、良くご存知ですね？！

南郷さん!、当時、インスタントラーメンありせば、日本軍の南方での戦略も変わっていただろうとの指摘、これも、素晴らしい！？

太平洋戦争の最初から、真珠湾攻撃から、無茶な宣戦布告であり、その後の、南北地域、海域への進軍も、後方支援の油、弾薬、何よりも大事な軍人の食料確保などが、米軍などに比較して、進軍後さきにきまり、肝心な事案が とかく十分ではなかった事が、この大戦の大きな敗因であることは、間違いないと思っています。

今起きている、、ロシア、イスラエルなどの戦争だって、双方は完全だと、言い張るでしょうが、後方支援より、自国の意識が先行されているようですね？！

下池



古来、国内戦争の兵糧は現地調達が前提だったらしいが、逆に兵糧攻めの戦術は編み出した。

対外戦の日清日露でもこれが通用したため、これが日本人の国民的常識に定着。日清は食糧豊富な現地で何も困らなかつたらうし、日露は大連と海戦だから兵隊さんの弁当問題は大きく表面化せずにより過ぎたことだらう。ところが、外国では様々な事情があり、モンゴル軍は羊の大群を引き連れて移動、

天然の餌は行く所無限に豊富。

または、占領地に残された牧羊は豊かなお食事。

また、**ナポレオンのモスクワ遠征**は、市民が一個のジャガイモも残さず持ち去って退避する戦術を取り、台所は空っぽ。

当てが外れたフランス大軍は大量の餓死者を出して敗退したとか。ちなみにナチスドイツ軍はモスクワ総攻撃の前夜から？想定外の大陸内部大寒波。戦車の重油がポマード状に固まって戦車が動かず、全員そのまま捕虜になってシベリア送り。干からびた馬肉の一物をしゃぶって生きながらえたとか。

煮ても焼いても硬た過ぎて歯が立たなかつたらうな。

日本軍南方派兵の戦術は現地事情を深く考慮することなく、従前の現地調達常識で判断し、密林、離島の惨劇を結果した。

国内常識は世界常識と錯覚した、田舎者の単純思考、ですかね？ 経験豊富なアメリカ軍は補給兵站を徹底完備、現地調達は空気と水だけ。おっと、兵隊さんの夜のお慰みは、軍規外の軍規で現地調達らしいが。

永野

私達の時代までで 戦争体験もしている人もいないかもしれません

西山



日本は戦国時代から食料は現地調達です。

地獄で食べ物がなくなったから、隣の領地へ攻め行って食料を確保しました。

豊臣秀吉が朝鮮に送った兵隊も、食料は現地調達でした。この間の戦争でも、兵隊さんは、フィリピンやジャングルで芋を作ったり、畑仕事に勤んでおりました。それでも陸軍には一応レシピのマニュアルがありました。それにはメニューごとに何が何グラム何が何グラムと細かく書かれています。

それによって兵隊が移動するとき、兵隊の人数に合わせて何が何キロ何が何キロ必要だと言う計算ができるようにはしておりました。

偉いさんは戦地でアイスクリームも食べていました。

西山



一応、定めとしては、陸軍の場合、精米 640 グラム、精麦 200 グラム、缶詰肉 150 グラム、野菜、漬物類、少々、合計 3800 キロカロリーということになっていました。

馬の餌も必要でした。鎌倉時代でも、食料や馬の餌が十分に与えられないと言って飲めたそうです。そこから生まれた言葉が「腹が減っては、戦はできぬ」。

本田



インスタントラーメンでは、大学、同学舎時代、当時、日新インスタントラーメンが、出てから、どんなに、お世話になったか！？ 寮で！夜中になると、腹がへり、舎生が、厨房に集り、お湯をわかつのが、常でした。たしか、新宿西口ドヤ街の一番安いラーメンが30円ぐらいだったとおもいますので、インスタントは20円ぐらいで、貧乏学生は、いかに助かった事か？！

また、同学舎の正門近くにあった肉屋では、昼には、熱いコロッケがひとつ10円ほどで、たべられました。自分は、浪人しての入学であり、一般教養の1.2年次のころは、憲法、佐藤功、公法、ドイツ文学、高橋健二などぐらいしか、真面目に大学に行っていなかった、つまり、同学舎にいた方が、素晴らしい先輩、同輩がいて、テニスコートやレコードの鑑賞室、図書館などもあり、当時としては、自分は、同学舎生活が面白かったです。

従って、1.2年次の成績は、圧倒的に、可の羅列です。

ちょうど、60年安保の時代で、国会デモも、同学舎の舎生仲間と一緒に出かけっていました。

よって、学食よりも、インスタントラーメンや、肉屋のコロッケやメンチカツの昼食がま懐かしいです。

ただ、3年次以降は、ゼミも専門課程の授業も、真面目に行くようになり、留年もなく、順当に卒業できました。

従って、大学時代の友人は、少ないですが、同学舎時代からの先輩、同輩の仲間は多く、社会人となってからも、定期的な飲み会やゴルフ会など、いままで、自分の人格形成、あるいは、現実的な事案に対しても、ありがたい存在でした！

インスタントラーメンから、話が発展してしまいました！

西山



新宿西口なら「鶴亀」でしょう。1度連れていかれてびっくりしたことがありました。行ったことありますか？

3月24日 10:40

本田



そうです！新宿西口の新大久保駅よりの、ドヤ街です。先年、お江戸まいるの時、懐かしく訪ねました。山手線と小田急デパートとの間に、いまも、小さく濁っているはずですよ！小生など、新宿に行けば、当時は、西口ドヤ街のラーメンか安いも天丼を食べて

いました。金こ少しあるときは、当時、2かん

西山



新宿はここ数十年いません。渋谷もほとんど知りません。銀座もよくわかりません。上して1年2年の方が東京には詳しいと思います。自転車で近所を走る回る位が行動半径です。

本田

2貫10円の立ち食い寿司店がありました。アルバイトで稼いだときは、江戸前の、握り寿司にありつけました。貧乏学生にとっては、たまにありつく、握り寿司でした。

そうそう！西山さんの片町の小道に竹寿司店と大野屋というラーメン屋もあり、上級生になった頃、よく行きました。

竹寿司でも、同学舎生には、マグロとろの端の筋部分を安く食わせてくれました。

その竹寿司店には、先輩の映画脚本家の石堂淑郎や大島渚監督なども、常連でした。

我々が寮を去って10年ほどして、保の店のオヤジが亡くなり、閉店となっています。



下池

若竹寿司、じゃなかったけな？

下池



赤門近く大鵬ラーメンのタンメンはお世話にない上げ申した。

そん前んパチンコ屋は本田御殿。プチブルジョワ生成マシンで、ウハウハ鼻息の荒いこと。

同学舎入口の肉屋はオヤジが鹿児島シンバだったが、美人娘姉妹の上の方に伊〇〇という化け物先輩が手をつけて、それ以来、鹿児島への敵になった。

蟄居せるお化け屋敷の個室に誘ったらしい。あのっさあは早稲田じゃったかなあ？ 司法試験崩れのような、ズンダレ先輩じゃいもした。

下池



安保の時は、何いも分からじ夜中け首相官邸に石投げけ行っただな、下駄で。どっかで石を拾って投げたど。その最中に、樺美智子さんがデモの圧死でけ死んだ。

本田



下池どんのご指摘のとおり、若竹寿司店でした。若が抜けて忘れていました。やはり、肉屋の反対側の米屋の娘と仲良くなつた先輩もいて、今も父島列島にて結婚生活の先輩もおられます。

当時の旧館は木造で、個室でしたので上級生しかはいれませんでした。深夜になると、恋人のコツコツした靴音け響くのも、先輩やるな！？とクスクス頭をめぐらしていました。このような、エピソードもある、華やいた面もある同学舎生活でした。さらに、申せば、自分の勝手な、記憶ですが、当時ののしやせい、(意味は口)

下池

安保の時は、何いも分からじ夜中け首相官邸に石投げけ行っただな、下駄で。どっかで石を拾って投げたど。その最中に、樺美智子さんがデモの圧死でけ死んだ。

下池



新宿駅西口、線路ぎわの戦後ドヤ飲食街、懐かしい！！お世話さあいもないもした。店員は新潟とかお上り田舎もんばっかい。まだあるちな？ としてん行かんないかな。去年な新宿い行たこて。

本田

舎生で、入寮後、当時のサントリーやトリスバアなどに通い積める御仁た達は、甲南、鶴丸などの男女共学卒よりも、男子校卒のラサール高卒が、圧倒的に多かったですね

下池

そうなあ、玉竜も男女共学だったから、今でもフニャフニャしています。

大石



ぼくは池袋駅西口は毎日の通学路でそれなりの思い出はありますが... 下池 & 本田氏のような思い出はないので羨ましいです。

同じ刻を過ごしたことは「樺美智子と全学連」「うちは反主流派で国会前で”岸を倒せ！”とシュプレヒコール



石を1回くらい投げて逃げたような記憶が浮かびます。間違いなくあの刻あのエリアと一緒にいたんだ...と思うと懐かしいですね♪

本田



玉龍高卒は、皆さん、しもいけどんはじめ、黒田、藤村、浜田、堀添さんなど、真面目の固まりでした。

我々は 学舎か一高女跡のこうしやでしたので！ 女トイレは水洗でしたし、若女性の独得な匂いにも、慣れていました。

ラサール生は、これらに少なくとも3年間は、未成熟でしたから。

それけら、**新宿西口のドヤ街の鶴亀食堂をネットで、探したら**、新宿区西新宿1-2-7の地に思い出通りと名前の小道に新設の店がアップされています。あのラーメンやや定食屋、焼き鳥屋などが並んでいたドヤ街が！きれいに再建されているようです。

都内周辺の方で、昔むかし馴染んだ方は一度訪ねてください。



大石さん！ 池袋駅周辺も東口でしたが、人生座という、3本立ての(震える)名画を見せる映画館がありましたよね！？

新宿東口には、三越名画座、飯田橋駅ちかくには、佳作座、駿河台したには南明座などの古い名画を、同僚達と、よく観にでかけたものでした。

人生座は、今のサンシャインビルの所にありました。大石さんも、通ったはずです。

下池



そうな？ ラサールはオンナの匂いを嗅ぎにバーに通い詰めた!?! 玉竜の4組は共学教室だったから、異臭がキツくて、近寄らんかったー。

本田



南郷氏の渋谷の恋文横丁と言えは、どうしても、台湾料理店、麗郷が、思い起こされます。

この店は、いまでも繁昌せている名店であり、お江戸詣りには、欠かせない店です。

この店の中華粽、焼ビイフン、豚の腸詰め、青菜の炒め、大根餅、しじみ焼きなどほ、大好物でした。

ほかでは、新橋駅東ビル2階の東、トンの店の 中華粽と焼きビイフンもすごくオイシイです。

南郷



皆さんの記憶力凄いですね？ 僕は最初から最後 まで渋谷が縄張りでした。恋文横丁のチャバンが確か50円の頃毎日食べていました。クジラのステーキやお酒はトリス(ば)でハイボールを飲んでいました。

安保反対のデモに参加するとパン🍞を貰った記憶があります 樺美智子さんが亡くなった日僕もデモに参加してました。交番に石を投げて警察官の警棒で殴らながら逃げて帰った事や色んな思い出があるけど今振り返ってみるとあの頃が青春真っ盛りでした。

本田



60年安保時代は、政治的無感心層の舎生を除き、ほぼ、多くの寮生が、当時の清瀬衆議院議長の強行裁決から1ヶ月後の6月18日まで、毎日、共に国回デモに行っていました。

行けば、身体が大きいので、何時もジグザクデモの端に立たさ

本田

ジグザクの外側に来た時、機動隊の棍棒で、足の膝や大腿骨を殴られていまして、痛い思いよ！常でした。

中大教授の娘さんの**樺美智子さんが亡くなられた6月15日も、デモに参加していました**

梅雨の最中の雨にぬれながら、丸の内地下鉄の本郷3丁目エキ駅から、今の本郷通りトボト歩きながらの、同学舎への帰り道でした。

(6月15日)皆で集まって「偲ぶ会」しませんか？



18日の自然承認の日で、デモも終息しましたが、今になっても、自由に参加出来たアノ60年安保問題は、自分にとっては、大きなエポックであると信じています。 当時の、岸、その子！孫の安倍一族は 好きになれません。

本田



自分が、書き出すと、日がな1日暇なで、夜中にも関わらず、ツイうっかり、送信してしまい、多くの皆さんのラインを騒がす事になってしまいました。お詫びいたします。

以後気をつけます！ せめて、普通の方々の起きておられる朝は7時ごろから、夜は9時か？

、遅くても10時頃までと規制すべきとおもいますが、管理人の大石さん！いかがでしょうか？

大石アンサー



書いてしまえば本能が反射的に指先に指令を出してしまいます。そして、書いた時間は10時過ぎると忘れていきます。本田さんのように文が湧き出流方はおそらくやめられないと思います。

受け取った人はたぶんホンダさんからだろう・・・と範疇の中で、明日見よう！と思うでしょう。

気にしないで送信してください。ただし電話はお控えください。びっくりしますから……

森

皆さんこの中にいたのですね

南郷



森クン写真良く見つけましたね 樺美智子の遺影懐かしいです。確か東大が先頭で明治が7番目だつたよ
うな気がします

写真を見てたらあの日の夜警察官に追われて逃げ回っていた事を思い出しています。



下池下池 27日



デモ隊を打ったくった、久永機動隊だったかもなあ？
特に玉竜出身を狙い撃ち専門か？ コンワロが、ち。

下池樺美智子さんは、こげな人じゃったよいじや。

顔の右半分と左半分がチグハグ、
典型的な左右非対称の顔相、何らかの奇才を
内包す、コワイよー。

生きていたら、どんなお方になっていたろうか？
写真上のお姉さんは一応、顔が整っているが、
どんな人生だったろうか？



27 日下池



モノはついでに物語、安保闘争。

後日談になりますが、確か安保映画のロケがあり、その他大勢
のデモ隊エキストラに駆り出され、出された夜食の握り飯を喰い
ながら、夜中の広場で何回も何回も絶叫喚声のリハーサルを繰
り返しクタクタになった夜明け頃、突然、胴元の都合で本番が中止となり、
仕事未完のためギャラは出ない、と通達。

そこは我々プロのデモ隊、怒り狂って監督を取り囲み吊し上げ、怒号と気
迫に殺気の恐怖を感じたか、払います、お許しを、となったが、それでもい
くらか値切られた記憶があります。

そりゃそうですね、スカンピン学生にとっては安保のことよりお駄賃のほ
うが、1000 倍も大事。当たり前のことよ。あの監督、事の次第では殺され
ていたかも。

そしたら、集団殺人で前科者人生。

ちなみにアタヤまだ前科はちちよいもはん。清廉潔白。

森



監督は大島渚じゃなかったな？

南郷



あの日のデモ隊の様子が映画になる所だったのですね？ 知り
ませんでした。

もし映画になつていたら下池ドンも映画でデモ隊の先頭で張り切ってい
るところが映し出されて居たかもね

下池 29日

さすがー、城ヶ谷のデータベース。



そげんこっずいパツと出っ来た。

神出鬼没の神業じゃー！ 日本代表の文化人、大島渚じゃった
か?! 危っねこちウツ殺さるっとこい、ワイワレが助けたワケだから、文化勲章を貰ろてん良かな。

玉竜初。推薦よろしく。胸像もな。



「日本の夜と霧」という幻の映画だったみたい。ほんとソクサと撮影を急いでいる風ではあった。若き日のアタイが映っちゃれば良かった。この機会に、ご本人を回顧するか。(矢印)

<https://ja.m.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E5%B3%B6%E6%B8%9A>

失われた(謎の)4世紀について知っておくべきこと



3月22日16:22

失われた(謎の)4世紀について知っておくべきこと

失われた4世紀とは？

- * 古代日本の歴史の中で、文献記録がほとんどない時期(約300~400年)
- * 邪馬台国から大和王権への移行、前方後円墳の出現など、重要な出来事があったと考えられる
- * 考古学的に多くの発見がある一方、文献資料が少ないため、多くが謎に包まれている

近年注目される理由

- * **富雄丸山古墳などの発掘により、4世紀の情報が増えている**
- * これまで4世紀と考えられていた時期が、実際は3世紀後半から5世紀前半にわたる可能性があることが示唆されている
- * 4世紀は古代日本の空白時代ではなく、活発な政治、経済、文化活動が行われていた時代と考えられるようになっている

4世紀の謎

- * 政治体制: 当時の政治体制に関する具体的な情報は少ない
- * 王権: 誰がどのような権力を持っていたのか
- * 文化: どのような文化が発達していたのか
- * 技術: どのような技術が使われていたのか

今後の研究

- * 考古学調査や文献研究を通じて、4世紀の詳細な像を明らかにしていく
- * 4世紀を空白時代ではなく、古代日本の重要な時代として位置づけ直していく

参考文献

* <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8F%A4%E5%A2%B3>

* [無効な URL を削除しました]

* <https://www.nabunken.go.jp/fukyu/event2023.html>

4世紀に興味がある方は、ぜひこれらの文献を読んでみてください！

奈良県奈良市 富雄丸山古墳 (7次調査) について



富雄丸山古墳は4世紀後半に築造された直径109メートルの造(つくり)出(だ)し付円墳である。

令和4年度の第6次調査で造出し、上段から未盗掘の粘土槨(ねんどかく)を確認し、南西側の被覆粘土中から古代東アジア最大の鉄剣である237センチメートルの蛇行剣(だこうけん)と類例のない「だ龍文」盾形銅鏡が出土した。

本年度の第7次調査で、発掘調査現場の一般公開が、3月16日(土)、17日(日)に行われた。

木棺、堅槨(髪につける装身具?)、青銅鏡など いろいろなものが出土され、世紀の発見? 4世紀においては日本では生産できなかった、中国、韓国など東アジアからの来たものであるというようなことも、代わってくるのでは...と思われる。今後の調査に期待。

もし、興味お持ちなれば、「奈良市富雄丸山古墳」Webサイトでも見られます。

先週の古代ヒストリー 箸墓古墳 日本では 製造することが難しい？ 中国から来たもの？など 時代検証がかわってくることも考えるなど、世紀の発見になるかも・・・と期待されています。



大石さん 他の皆様へ

明日、NHK 古代ミステリー 24日(日)午後9時より 50分間「ヤマト政権 空白の世紀」が放映されます。

昨日、メールしました 奈良市富雄丸山古墳から 発見された 堅櫛、青銅鏡、蛇行剣などが 究明し、明らかになれば、この空白の4世紀に・・・に何かしか 貢献できたら よいなあ！と思います。

明日も、興味深く 古代ミステリー「ヤマト政権 空白の世紀」を見たいと 心待ちしています。

3月30日 退院します！ 本田哲郎

1月28日以来入院していた鹿児島中央病院を、この4月1日に、65日ぶりに、退院する事になりました。



- ①その間、最初は心筋梗塞の冠動脈のコレステロールの化石の取り出し、ステントなどの装着、
- ②つぎは、思いもよらなかった右足小指の切断、
- ③39度の高熱が続いた肺炎、食欲不振などによるはじめての白血球の不足、さらに、
- ④足の血流を確保するための両足の血管拡張施術、

⑤貧血による輸血の実施、週3回の人工透析など、いろいろな病状に対処してきました。

昨年来の息切れは、相変わらずで、今もこれからも、鼻からの酸素吸入も続けています。

今まで、何度も、クドクドご迷惑を省みずにラインしてきました。

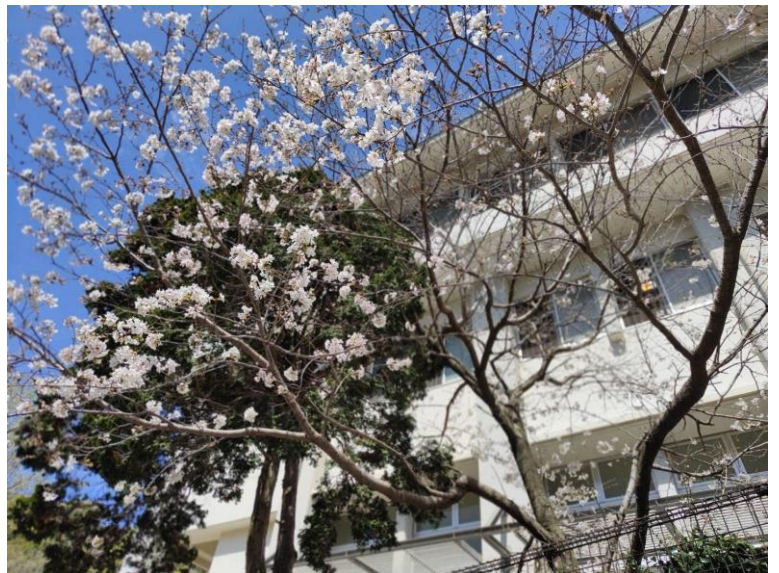
これらの、自分に課せられた試練と思って、耐えてきました。

主治医の武井先生はじめ、多くの看護師や関係者の方々のお陰で、何とか自宅に帰ることができそうです。

皆さんに比べて、今まで、30回ほどの入院歴ですが、連続して2ヶ月余りもかかったのは、はじめての経験でした。

その間、度々、皆さんから激励や頑張れとの はげましのお言葉いただき、誠にありがとうございました。

これから、ヤツト自宅で、残り少な人生を、家内と共に、ゆつくり、のんびり 過ごせたら本望です。



家内は、期間中、片道2時間はほどかけて、着えや差し入れ、食品などが届けてくれました。

感謝しています。

あと、チョットばかり、皆さんと遊べたらと目論んでいます。よろしく！

森



ご退院おめでとうございます。2ヶ月間もよくがんばりましたね。これからは自宅で奥様と一緒にのんびりとラインとともに過ごしてください。発信を楽しみにしています。

我々の歳になるとちいさな集まりか、1,2泊の旅がいちばんの楽しみです。ご近所にそれに似たちいさな社会、地域の仲良しグループがあるとグランドゴルフや日帰り旅など参加出来ます。

なかには、まだまだ元気に、現役ボランティアを続けている人もいます。

私たちのように SNS(スマホライン)を通して身近にオンライン(高校の同窓会)をそれも、毎日参加している…このような組織は日本全国、それほどの数は無いと思います。

この『オンライン日記』の変遷を見ているとお分かりでしょうが…最近、パソコンメールでのやりとりよりスマホを介してのやりとりをオンライン日記に変換しています。

面倒さも倍ですが、編集部も頭の体操のつもりで作っています。

全部が全部、LINE のやりとりをオンライン日記に載せているわけではありません。それこそ、編集しての掲載です。又どう変わるか??何時で終わるか?休刊月があるかも知れません。

編集後記もこのところ書いていますが、「巻頭文」のように、なくなるかもしれません。このようなつまらないつぶやきで今月のオンライン日記のお仕舞にします。今、スポーツ放送は一気に野球一色です。

高校野球の最終戦に続いて、プロ野球が開幕、大リーグも開幕しました。一平さんは消えましたけど…人生の楽しみ方はまだまだ一杯ありますよ! また来月…

・2024・3・31 大石ケイジ